

出雲市議会だより

IZUMO CITY COUNCIL PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

12月議会
(定例会)

出雲市議会

「い」まも出雲
「ず」っと出雲
「も」っと出雲

いずもの ぎがい

編集／議会広報誌編集委員会 発行／出雲市議会

令和8年(2026)2月20日

No.83



いけだ みく
出雲市立荒木小学校 6年生(作品展当時5年生) 池田 未来 さん 「真夜中のカーニバル」
(令和6年度 全島根小・中学校図画作品展 特選作品から)

市議会公式 LINE で最新の情報を随時発信中！
友だち登録 1,000人到達しました！



令和7年度 第4回出雲市議会(定例会)

会期22日間

開会 令和7年12月 1 日

閉会 令和7年12月22日

請 願 (1 件)

出雲市における「聴こえの相談会」事業制度化に関する請願
(提出者：一般社団法人山陰言語聴覚士協会)
※補聴器に関する「聴こえの相談会」を定期的に開催し、相談会
における適切な助言やアフターフォローを行う仕組みづくりを
求めるもの



陳 情 (6 件)

荒木コミュニティセンター駐車場拡張にかかわる陳情
(提出者：荒木地区自治協会 ほか 5 名)



中学校卒業まで医療費無償化に関する陳情
(提出者：出雲市認可保育所 (園) 保護者会連合会)



保育料の一人目からの無償化もしくは負担軽減に関する陳情
(提出者：出雲市認可保育所 (園) 保護者会連合会)



乳幼児が安心して遊べる場所の整備や新設に関する陳情
(提出者：出雲市認可保育所 (園) 保護者会連合会)



園児の給食費負担軽減に関する陳情
(提出者：出雲市認可保育所 (園) 保護者会連合会)



保育従事者の人的体制等の改善 (増員や処遇改善) に関する
陳情 (提出者：出雲市認可保育所 (園) 保護者会連合会)



趣旨探 択とは？



請願・陳情の願意については十分に理解できるが、市の財政状況などの事情を考慮した場合、
当面の間、実現することが難しいと考える場合に用いる意思決定。

議案等採決結果

予算

8件

原案
可決

条例

12件

原案
可決

一般

21件

原案
可決



今定例会のポイント

・昨年度に比べ、今定例会には多くの請願・陳情の提出があり、審査を行いました。

今定例会 / 1定例会あたり平均
7件 / 3.75件 (昨年度)

予算特別委員会

● 審査の流れ

全体会

- ・ 総括質疑
- ・ 議員間討議（案件がある場合のみ）
- ・ 分科会への審査の分担



総務
分科会

文教厚生
分科会



環境経済
分科会

建設農林水産
分科会



全体会

- ・ 各分科会長からの審査結果の報告
- ・ 報告に対する質疑
- ・ 付託議案の採決

※提案時期によっては、分科会への分担をせずに全体会で審査が行われる場合があります。
今定例会では、「議第 101 号 令和 7 年度（2025）出雲市一般会計第 4 回補正予算」については、最終日の提案であったため、全体会で審査が行われました。

予算特別委員会からの意見



今回の補正予算には、物価高騰対策としての子育て世帯や福祉関連事業者への給付金のほか、災害箇所の復旧にかかる経費など市民生活の安定と安全確保に必要な経費が計上されており、これらの事業が迅速かつ適切に執行されることを求めました。

※今回の補正予算の主な事業については、4,5 ページをご覧ください。

予算特別委員会

令和7年度(2025)一般会計第3回・第4回補正予算・各特別会計補正予算

総額 27億7,840万円

子育て支援

物価高騰子育て世帯生活応援給付金事業

8,000万円

(市負担額 4,000万円)

物価高騰の影響を受け、特に支援が必要な、ひとり親世帯や住民税非課税世帯などの子育て世帯に対し給付を行う。

[給付対象児童] 平成19年4月2日から令和8年4月1日までに生まれた児童(令和8年3月31日現在、18歳以下の児童)

[給付額] 対象児童1人につき2万円

[給付対象人数(概算)] 市内約3,700人分の児童



定住支援

わくわく出雲生活実現支援事業

700万円

(市負担額 175万円)

東京圏から移住し、中小企業等に就職されるなど一定条件を満たした方に対して支援を行う。

[支援内容]

- ・ 単身 60万円
- ・ 世帯 100万円(18歳未満の子1人あたり100万円加算)



移住に関するパンフレット

学業支援

高校生の住まい確保事業

80万円

(全額市負担)

市外から市内高校へ進学する生徒の住まい確保のため、下宿業を営む事業者に対し、設備等改修経費の補助を行う。

[補助内容]

1部屋あたり30～50万円



子育て環境整備

私立認可保育所・認定こども園給付費

1億1,200万円

(市負担額 1,016万円)

令和7年4月の公定価格*改定などに伴い、給付費を増額する。

[対象] 私立認可保育所、認定こども園、小規模保育所等 53園

※国が定める基準により算定した教育・保育に要する費用の額



市内保育園の園外活動のようす

議第 61 号「令和 7 年度（2025）出雲市一般会計第 3 回補正予算」、議第 101 号「令和 7 年度（2025）出雲市一般会計第 4 回補正予算」のほか、5 つの特別会計を審査しました。

一般会計の補正予算では、150 事業の経費が計上されました。その中のいくつかの事業を紹介します。

農業振興 農業用施設維持管理費

950 万円

(全額市負担)

かんがい期の少雨により揚水機場の稼働率が上がり、電気使用量が増えたため、揚水機場の維持管理費を増額する。



中央揚水機場（斐川町黒目地内）

森林整備 造林事業

410 万円

(市負担額 118 万円)

湖陵町二部地内の市有林で実施している主伐*事業の早期完了に伴い、伐採跡地に再造林を行う。

*主伐：木を木材として利用するために伐採すること。



主伐後のようす（湖陵町二部地内）

児童・生徒支 特別支援学級施設整備費

1,480 万円

(全額市負担)

特別な支援が必要な児童・生徒の令和 8 年度の入学や進級に備えるため、市内の小・中学校で必要となる改修工事や物品購入等を行う。



市内小学校の授業のようす

災害復旧 災害復旧事業

3 億 450 万円

(市負担額 2 億 1,862 万円)

令和 7 年 8 月から 10 月の間の大雨により被災した農地や林道、道路、河川、港湾などの復旧工事を行う。

[内訳]

農地 18 カ所、農業用施設 38 カ所、林道 3 路線、道路 113 カ所、河川 32 カ所、港湾 1 カ所



市道多井釜浦塩津線被災状況
(塩津町地内)

常任委員会からの報告

総務委員会

条例案件 6 件、一般案件 6 件、陳情 1 件を審査

林野火災予防の実効性を高める必要性から所要の条例改正を可決すべきものと決定

議第 74 号「出雲市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」については、移転改修工事を行っている北浜コミュニティセンターの完成に伴い、施設の位置を改めるため、所要の条例改正を行うものです。

また、議第 75 号「出雲市消防本部手数料条例の一部を改正する条例」については、大規模地震などの災害が発生した場合において、被災者などの経済的な負担を軽減し、災害復旧の迅速化に資するよう、「危険物の仮貯蔵等に係る申請手数料」を免除するため、所要の条例改正を行うものです。

議第 76 号「出雲市火災予防条例の一部を改正する条例」については、林野火災の予防を目的として火災に関する警報などの発令により、林野火災予防の実効性を高める必要性が国から通知され

たことに伴い、所要の条例改正を行うものです。

審査の結果、すべての議案について原案のとおり可決すべきものと決定しました。

空気が乾燥し強風の吹く1月から5月は、山火事の危険期間です

山火事にご注意を！



ふるさとの山を守ろう 火の手から

出雲市消防本部

山火事防止啓発チラシ（出雲市消防本部作成）

文教厚生委員会

条例案件 2 件、一般案件 5 件、請願 1 件、陳情 5 件を審査

出雲市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する条例の改正

議第 78 号「出雲市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例」は、こどもへの性暴力などの防止を含む「児童福祉法などの一部を改正する法律の施行に伴うこども家庭庁関係内閣府令の整備等に関する内閣府令」などの公布に伴い関連する 4 条例について、所要の条例改正を行うものです。

議第 81 号「公の施設の指定管理者の指定について（平田福祉館）」から議第 84 号「公の施設の指定管理者の指定について（出雲市伊野児童館）」は各施設について 5 年間の指定管理者を指定することについて議会の議決を求めるものです。

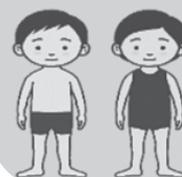
審査の結果、いずれの議案も原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

請願第 3 号「出雲市における「聴こえの相談会」事業制度化に関する請願」は、事業を制度化し補聴器購入助成制度の効果を高め、認知症予防、介

護予防の推進を求めるものです。審査の結果、採択すべきものと決定しました。

加えて、陳情 5 件についても審査し、その結果、陳情第 3 号「中学校卒業まで医療費無償化に関する陳情」については採択、その他の陳情については趣旨採択すべきものと決定しました。

みすぎでかかれるところは
じぶんだけの
だいじなところだからだよ



いろんなひとにみせるところじゃないんだね！

くち・かお もだいじだよ！



※性暴力等からこどもたちを守るための啓発リーフレット（島根県作成）より抜粋

旧大社駅駅舎内の見学を有料化

議第72号「重要文化財出雲市旧大社駅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」は、出雲市旧大社駅の保存修理工事の完了に伴い、多目的棟などの設置および管理に必要な事項を定めるとともに、施設使用料を改めるため条例改正を行うものです。

これにより、令和8年4月中旬に一般公開を再開する国の重要文化財・旧大社駅の駅舎内の見学が有料化されます。また、保存修理工事に併せて、新設された多目的棟についても有料で使用できることとなります。

審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しましたが、施設のオープンにあたっては、子ども達の地域活動などで利用する場合は減免する

など、適切な減免基準を定めること、また早急に地元に対して入場料などについて説明を行っていただくことを要望しました。

このほか、一般案件2件も、審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。



改修後の旧大社駅駅舎

出雲市森林環境整備基金条例の改正を可決すべきものと決定

議第70号「出雲市森林環境整備基金条例の一部を改正する条例」は、新たに「森林」クレジット創出による売上金や「立木売払料」などの収入および森林整備への活用を求める寄附金の歳入について基金として積み立て、森林の整備、林業の振興を推進するため、所要の条例改正を行うものです。

議第73号「出雲市火入れに関する条例の一部を改正する条例」は、林野火災注意報および林野火災警報が発令された際の対応を明記するため、所要の条例改正を行うものです。

議第99号「市道路線の廃止について」は、山陰道湖陵・多伎道路建設に伴い、市道1路線の終点を変更して再認定するため一旦廃止することについて、議会の議決を求めるものです。議第100号「市道路線の認定について」は、一旦廃止した

1路線の終点を変更して再認定すること、また、宅地造成に伴い新設された1路線を新たに市道に認定することについて、議会の議決を求めるものです。

審査の結果、すべての議案について原案のとおり可決すべきものと決定しました。



玉切り・枝払いのようす

特別委員会視察報告

総合交通対策特別委員会

持続可能な公共交通の将来像を描くために

当委員会では、徳島県那賀町の「スクールバスの混乗」、愛媛県四国中央市の「デマンドタクシー（予約型乗合タクシー）」、徳島県阿佐海岸鉄道の「DMV（デュアルモードビークル）」を視察しました。

スクールバスの混乗やデマンドタクシーの視察では、庁内関係課の連携やバス事業者などとの調整について苦心のようすがうかがえ、事業を進めるうえでの大きな課題のひとつであると感じました。いずれも特別委員会の重要なテーマであり、今後、視察内容を振り返りながら調査研究を行いたいと考えています。

DMVは、線路と道路の両方を走ることができる乗り物で、営業運行が世界初ということもあり、それ自体が観光資源として地域の観光振興に大きく貢献していました。本市にも導入し、

出雲縁結び空港から一畑電車の線路を経由して出雲大社・日御碕までのコースを走らせれば、観光の目玉になるとともに、一畑電車躍進の起爆剤になるかも知れないという思いが乗車体験中によぎりました。

実際導入するには、さまざまなハードルがあり、淡い夢に終わるかも知れませんが、一畑電車をはじめ本市の公共交通の将来像を描く際には、阿佐海岸鉄道のような思い切った取り組みも検討すべきではないかと思いました。



徳島県阿佐海岸鉄道の「DMV（デュアルモードビークル）」

中山間地域活性化特別委員会

廃校舎に灯りがともる

10月15日から17日にかけて、徳島県を中心に視察に赴きました。三好市での廃校利用の視察では、現在の廃校数31校のうち13校を民間事業者が活用されていました。うち5校は県外事業者でした。

廃校利用の成果としては、新たに雇用者92名。うち市外雇用者38名。灯りが消えた校舎に活気が復活した、校庭の草刈りなども含めた維持管理を活用事業者がしてくれる、移住、二拠点生活による関係人口の増加など多岐にわたるとのことでした。

ここに至るまでの大きな要因としては、しっかりとプロセスのもとに、校舎の無償貸付、市内外を問わない空き旅館、空き校舎などの積

極的な視察ツアーの受け入れが大きいと思います。そして何より、廃校をこのままにしておいてはいけない、という強い思いを感じました。

本市においても活用されていない空き校舎は多数あり、しっかりとプロセスのもとに空き校舎の活用を早急に進めていくことが中山間地域の活性化に必ず寄与していくと思います。



徳島県三好市における廃校利活用ようす

公共財産活用特別委員会

市民サービス向上を図る保健・福祉・子育て支援複合施設

当委員会では、市役所機能を配置・集約させ、民間の力を活用した保健・福祉・子育て支援に特化した施設の事例を学ぶため、岩手県北上市の保健・子育て支援複合施設「ほっこ」と茨城県龍ケ崎市の「龍ケ崎市役所保健福祉棟」を視察しました。

北上市保健・子育て支援複合施設「ほっこ」は既存の商業施設を利活用し、集団検診、乳幼児健診、一時保育や子育て教室など、子育て世代にとって必要なサービスが効率よく受けられる、地域の健康と子育てを支える拠点となっていました。また、児童手当や保育園の手続などワンストップで行う行政窓口も設置され、子育て

て世代の利便性を第一に考えた施設であると感じました。

「龍ケ崎市役所保健福祉棟」は保健・子育て・福祉の機能以外にも民間による多世代交流の場が整備され、活気があり、出雲市においても、まちに賑わいを創出する市民の交流拠点づくりは重要だと感じました。



岩手県北上市における保健・子育て支援複合施設「ほっこ」視察の様子

治水対策特別委員会

「災害はいかに起こさないか」 「雨水の貯留機能を高める」

当委員会では、流域治水の考え方に注目し、「特定都市河川の指定」について国土交通省で研修を受け、奈良県田原本町と広島県竹原市で実際の取り組みの事例を視察しました。

災害復旧に要した費用・被害額と被災前にかかる対策費では、圧倒的に被害額が大きいこと、市街化の進展による流域の保水、遊水^{*}機能の減少が水害危険度を増加させていることなどを学び、「特定都市河川」指定によるさまざまな支援制度などの説明を受けました。

田原本町では、町保有の既存駐車場の地下に設置された雨水貯留施設を実地見学させていた

^{*}洪水時に河川の水が流出して一時的に貯留されること

だき、その大きさに圧倒されました。

竹原市では、河川改修、雨水ポンプ場、雨水排水管新設の整備が進められている状況を見学しました。

いずれも県管理河川が特定都市河川に指定され、雨水の貯留機能を高める取り組みにより、市町の負担が軽減される形で整備が進められており、大変参考にすべき視察となりました。



奈良県田原本町における視察の様子

令和7年度(2025) 第4回出雲市議会(定例会) 採決結果

議案

※議員別の賛否はこちら▶



賛成全員のもの

番号	件名	付託委員会
議第 63号	令和7年度(2025) 出雲市国民健康保険橋波診療所事業特別会計第1回補正予算	予算特別委員会
議第 65号	令和7年度(2025) 出雲市介護保険事業特別会計第1回補正予算	予算特別委員会
議第 66号	令和7年度(2025) 出雲市企業用地造成事業特別会計第2回補正予算	予算特別委員会
議第 67号	令和7年度(2025) 出雲市病院事業会計第1回補正予算	予算特別委員会
議第 70号	出雲市森林環境整備基金条例の一部を改正する条例	建設農林水産委員会
議第 71号	出雲市手数料条例の一部を改正する条例	建設農林水産委員会
議第 72号	重要文化財出雲市旧大社駅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	環境経済委員会
議第 73号	出雲市火入れに関する条例の一部を改正する条例	建設農林水産委員会
議第 74号	出雲市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会
議第 75号	出雲市消防本部手数料条例の一部を改正する条例	総務委員会
議第 76号	出雲市火災予防条例の一部を改正する条例	総務委員会
議第 77号	出雲市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	総務委員会
議第 79号	出雲市診療所の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する等の条例	文教厚生委員会
議第 80号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市駅北駐車場・出雲市駅南駐車場・出雲市駅北口広場駐車場・出雲市駅南口広場駐車場・出雲市駅東駐輪場・出雲市駅西駐輪場)	総務委員会
議第 81号	公の施設の指定管理者の指定について(平田福祉館)	文教厚生委員会
議第 82号	公の施設の指定管理者の指定について(多伎地域福祉センター)	文教厚生委員会
議第 84号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市伊野児童館)	文教厚生委員会
議第 85号	公の施設の指定管理者の指定について(さんぴーの出雲)	総務委員会
議第 86号	公の施設の指定管理者の指定について(大社文化プレイスうらら館・出雲市民会館・ビッグハート出雲・平田文化館)	総務委員会
議第 87号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲文化伝承館・平田本陣記念館)	総務委員会
議第 88号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市目田森林公園)	環境経済委員会
議第 89号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市飯の原農村公園)	建設農林水産委員会
議第 90号	公の施設の指定管理者の指定について(佐田総合資源リサイクル施設)	建設農林水産委員会
議第 91号	公の施設の指定管理者の指定について(湖陵体育センター・湖陵運動広場・湖陵総合公園)	建設農林水産委員会
議第 92号	公の施設の指定管理者の指定について(愛宕山公園(平田愛宕山野球場、平田愛宕山プール、平田愛宕山庭球場及び平田本陣記念館以外の公園施設))	建設農林水産委員会
議第 93号	公の施設の指定管理者の指定について(斐伊川河川敷公園・斐伊川清水公園)	建設農林水産委員会
議第 94号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市定住促進住宅(ふるかわ・まきど))	建設農林水産委員会
議第 96号	備品の取得について(出雲学校給食センター蒸煮冷却機)	文教厚生委員会
議第 97号	新たに生じた土地の確認について	総務委員会
議第 98号	町及び字の区域の変更について	総務委員会
議第 99号	市道路線の廃止について	建設農林水産委員会
議第100号	市道路線の認定について	建設農林水産委員会
議第101号	令和7年度(2025) 出雲市一般会計第4回補正予算	予算特別委員会

賛否が分かれたもの

番号	件名	付託委員会	採決結果	賛	否
議第 61号	令和7年度(2025)出雲市一般会計第3回補正予算	予算特別委員会	原案可決	27	2
議第 62号	令和7年度(2025)出雲市国民健康保険事業特別会計第2回補正予算	予算特別委員会	原案可決	27	2
議第 64号	令和7年度(2025)出雲市後期高齢者医療事業特別会計第1回補正予算	予算特別委員会	原案可決	27	2
議第 68号	出雲市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	27	2
議第 69号	出雲市特別職の職員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	27	2
議第 78号	出雲市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	27	2
議第 83号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲ゆうプラザ)	文教厚生委員会	原案可決	27	2
議第 95号	工事請負変更契約の締結について((仮称)出雲市新工業団地(斐川)造成工事)	環境経済委員会	原案可決	27	2

請願

賛成全員のもの

番号	件名	付託委員会	採決結果
請願第3号	出雲市における「聴こえの相談会」事業制度化に関する請願	文教厚生委員会	採 択

陳情

賛成全員のもの

番号	件名	付託委員会	採決結果
陳情第2号	荒木コミュニティセンター駐車場拡張にかかわる陳情	総務委員会	趣旨採択
陳情第3号	中学校卒業まで医療費無償化に関する陳情	文教厚生委員会	採 択

賛否が分かれたもの

番号	件名	付託委員会	採決結果	賛	否
陳情第4号	保育料の一人目からの無償化もしくは負担軽減に関する陳情	文教厚生委員会	趣旨採択	26	3
陳情第5号	乳幼児が安心して遊べる場所の整備や新設に関する陳情	文教厚生委員会	趣旨採択	25	4
陳情第6号	園児の給食費負担軽減に関する陳情	文教厚生委員会	趣旨採択	26	3
陳情第7号	保育従事者の人的体制等の改善(増員や処遇改善)に関する陳情	文教厚生委員会	趣旨採択	26	3

一般質問

今定例会では、**24人**の議員が一般質問を行いました。

データで見る出雲市議会

令和7年は、とても多くの議員が一般質問を行いました。

全国市議会議長会の調査結果をみると、全国の同規模の自治体（人口が10～20万人）の市議会の

一般質問の累計人数が平均で**63人**であるのに対し、本市議会では、累計**90人**の議員が一般質問を行いました。

一般質問の順番はどうやって決まるの？



- ・ 議会運営委員会で決定することとしており、正副委員長立ち合いのもと、くじ引きにより決定しています。

1日目【12月4日(木)】



質問のようすは二次元コードを読み取ってご覧ください

保科 孝充 議員



・ 市民に親しみのある愛称を
・ 文化協会関係団体との連携・支援の強化を

・ 斐川文化会館閉館後の代替施設となる多目的棟の運用管理と今後の地域・日本文化の継承について伺う。

坂本 祐麻 議員



支援の必要な子に必要な支援を

・ 出雲市におけるヤングケアラーの現状と課題及び今後の取組について

地域と協働した空き家把握体制

・ 空き家調査の現状と課題、今後の改善方針について

川上 雅文 議員



安心のために電池の回収強化を

・ リチウムイオン電池等の小型充電式電池の回収体制について伺う。

若者の就職と定着を支える出雲

・ 若者の就職支援と地域定着を図るための施策について伺う。

石橋 広信 議員



住宅に見守りと福祉が合体！

・ 「改正住宅セーフティネット法」による高齢者単身世帯等の安心の住まい確保に向けた取組みに関して伺う。

DXによる市民ファースト行政

・ 市民目線の行政窓口の推進に関して伺う。

福田 実 議員



防災訓練は大切だ！

・ 鳥根県総合防災訓練の成果と今後の課題

空き校舎を市の宝物に！

・ 出雲市の空校舎の管理方針と今後の活用について

三加茂 圭祐 議員



制度や分野の「縦割り」を超え、「全庁一丸」となった孤独・孤立対策の実現を！

・ 孤独・孤立対策の現状と課題について

今岡
真治
議員



どうなる？中学校の部活動

- ・中学校部活動の地域展開(移行)の現状と方向性について

大村
朋寛
議員



市民の不安解消と適切な受け入れ環境の整備を求む！

- ・多文化共生政策の現状について

2日目【12月5日(金)】



樋野
千晴
議員



安全のため電池専用袋の導入を

- ・充電式電池(リチウムイオン電池)および使用機器の処分について伺う。

骨粗しょう症検診の導入を！

- ・骨粗しょう症の早期発見・予防について伺う。

吉岡
拓也
議員



庁内 DX の推進

- ・出雲新話 2030「デジタルの力で未来をデザイン」の進捗状況について伺う

空き家対策の今後

- ・空き家対策の現状と地域資源としての利活用推進の可能性について伺う

後藤
由美
議員



学校を隊員募集の場にしないで

- ・自衛隊での中学生職場体験ならびに、自衛隊への若者の名簿提供について

住民合意がないまま休止はダメ

- ・マリンタラソ出雲「タラソテラピーエリア」の営業休止について

今岡
久人
議員



再び輝く平成スポーツ公園を目指して！

- ・平成スポーツ公園の今後の整備方針について伺う。

3日目【12月8日(月)】



鐘推
義憲
議員



出資・経営・労働を一体化した『協同労働』は、地域の課題解決と活性化、仕事へのやりがいと満足感を得ることを期待できる魅力的な新しい働き方です。

- ・本市における「労働者協同組合」への取組の現状および今後の取組方針について伺う

三島
好弘
議員



安心して暮らせる街づくり

- ・認知症に関する施策の取組の状況等について

地域での清掃活動との連携

- ・市内の各地域における排水路の清掃活動について

板倉
一郎
議員



自治会、自治協会への積極的な支援を

- ・出雲市の自治会、自治協会の現状(加入率低下)および行政の加入促進の取り組みについて伺う。

湯浅
啓史
議員



実質収支額はプラス 7.7 億円

- ・ふるさと納税の制度と運用について伺う。

市管理の道路総延長 3,378km

- ・市の歳出で人件費、扶助費の増加が避けられない中で、社会インフラの維持管理費用をいかに確保していくか。

3日目【12月8日(月)】



長廻 利行 議員



- ・勢溜周辺に公衆トイレの新設の考えはないか伺う。
- ・(仮称)新大社駐車場を神門通り交通広場と同様に有料駐車場とする考えはないか伺う。

- ・出雲大社周辺の観光振興策について

成相 寛之 議員



市民の生命と財産を守る対策を

- ・出雲市の鳥獣被害対策について

ソフトボールのレガシー形成を

- ・「シトリン一宮」本拠地移転による出雲市のソフトボール普及活動について

兎玉 俊雄 議員



バス交通をまとめて考えよう

- ・スクールバスを含むバス交通の一体的運行管理について伺う。

防災運動会、やってみませんか

- ・持続可能な地区体育祭について伺う。

錦織 稔 議員



小中学校の英語教育の充実！

- ・市立小・中学校の英語教育の充実について伺う。

ふるさと納税の寄附額の増加を！

- ・ふるさと納税の寄附額を増やすためのデータ分析について伺う。

吉井 安見 議員



営農意欲高める農業振興に

- ・農業振興について

市民に届く生活支援に改善を

- ・「プレミアム付きデジタル商品券」事業について

防災・減災対策すすめて

- ・防災・減災対策の推進について

4日目【12月9日(火)】



糸賀 太郎 議員



若者や子育て世代のUターンを後押しすることを目的に、Uターンと紐付けた制度拡充を

- ・出雲市の奨学関連事業について

長島 和孝 議員



フリースクールへの支援を

- ・誰一人取り残されない学びの保障について伺う。

政治をもっと語り合うまちへ

- ・コミュニティセンターの貸館利用について伺う。

より本番を想定した避難訓練を

- ・原子力防災訓練及び原発事故時に推定される経済的損失を伺う。

寺本 淳一 議員



発達障がい理解と支援の輪を広げよう！

- ・出雲市内の児童・生徒の発達障がいについての状況と支援内容について伺う。

お知らせ

令和7年度3月定例会では、市長の施政方針* 表明に対する会派代表質問が行われました。

*市長が市政に関する所信を表明するとともに、令和8年度の主要施策と主要事業について説明するもの

開催日は以下のとおりです。

施政方針表明 2月16日(月)

施政方針に対する会派代表質問 2月19日(木)

一般質問 3月3日(火)～6日(金)

市議会ウェブサイトにて、その動画を配信していますので、どうぞご覧ください。

また、定例会の最新情報は、市議会公式LINEで発信しますので、ぜひ友だち登録をお願いします。



郷土に誇りを持てる教育環境を～文教厚生委員会～

各常任委員会の活動内容や正副委員長の思いなどについて、議会広報誌編集委員が対談を行いました。今回は、文教厚生委員会について紹介します。

〔問〕糸賀 文教厚生委員会の担当部局を教えてください。

宮本 教育委員会をはじめ、健康福祉部、子ども未来部、総合医療センターと多岐にわたる分野を担っています。

〔問〕成相 同委員会は8名中4名が新人議員ですが、委員会のようすはどうですか。

宮本 委員全員で問題を共有し、発言しやすい運営を心掛けています。新人議員の皆さんも積極的に発言いただき非常に嬉しいです。

石橋 新人議員が半数いるのは、新鮮な意見が飛び交い、とてもよい効果を生んでいると感じています。

〔問〕糸賀 重点項目について教えてください。

宮本 子ども達が出雲で育ったことに誇りを持ち、将来は出雲に戻ってきたいと思える教育環境を整えていきたいです。地域の現状を踏まえながら、小中一貫校など、新しい教育環境の整備に着手していきたいと考えています。

不登校、部活動の地域移行など、問題はまだまだ山積みですが、一つ一つ課題解決に向けて協議を重ねていきたいと思っています。

また、出雲市には3つの公立病院があり、人口に対し病院数も多い。この恵まれた立地を活かし、市民の皆さまがより安心して利用できる医療環境も整備していきたいです。



議会広報誌編集委員会
成相委員 糸賀委員

文教厚生委員会
宮本委員長 石橋副委員長

石橋 健康寿命を延ばす取り組みや予防医療、AIを活用した医療、介護の整備にも力を入れていきたいです。

〔問〕成相 10月の視察調査を終えての感想は。

宮本 大阪府の^{とんだばやし}富田林市と^{ひらかた}枚方市に視察に伺いました。

富田林市では、子育て世帯の経済的負担を減らすため、見守りおむつ定期便を実施しておられました。ただ、おむつを配るだけでなく、見守り配達員による相談、情報提供などを行っておられ、産後の方々の心に寄り添う施策をしておられました。

石橋 枚方市では、インクルーシブ教育の視察をさせていただきました。障がいの有無にかかわらずすべての子どもたちが、可能な限り同じ場でともに学び、自立と社会参加を見据え、一人ひとりの教育ニーズに最も的確に応える指導の提供を実践しておられました。

〔問〕糸賀 どちらも出雲市に参考になる視察内容ですね。

2023年に設置された子ども家

庭庁の出雲市への影響はどのように考えられていますか。

宮本 子どもに関わる行政の担当が一本化したのはありがたいです。これから国と地方が更に連携し、子育てについて問題共有できればより良いと考えています。

石橋 児童虐待、ヤングケアラーなど社会問題の解決しやすい環境になったと感じています。

〔問〕成相 これからの意気込みをお願いします。

宮本 医療に関しては、高齢者の方々にも更に安心して病院を受診できる環境にしていきたいです。

また教育に関しては、郷土愛を育み市民に誇りを持っていただけるよう環境整備をしていきます。今後は、少子高齢化対策を市民と一体になって取り組んでいきたいと考えています。

石橋 教育、福祉のさらなる向上を目指し、子どもも大人も安心して暮らせる出雲市の実現に向け、これからも文教厚生委員会は市民の皆さまの声を市政にしっかりと届けてまいります。



&



出雲商業高校出前講座

(令和8年1月22、23日)

出雲市議会では、「開かれた議会」の実現のために、市民の皆さまに議会を身近に感じていただくための取り組みを進めており、これまで、小・中学生の議場見学・高校生の議会見学会、市議会公式 LINE の開設や議場コンサート、大学生との意見交換などを実施してきました。

今回は、出雲商業高校の1年生の授業の中で、出前講座を開催し、出雲市議会の取り組みの紹介や生徒の皆さまとの意見交換などを行いましたので、そのようすを紹介します。



開かれた議会ワーキンググループ
鐘推座長

この出前講座では、生徒の皆さんに議会のしくみや私たちの活動をお伝えするだけでなく、日ごろ関わることの少ない生徒の皆さんの生の声をお聞きし、今後の議会活動にしっかりと活かしていきたいと思います！



歩道や街灯の整備について



自転車を運転していると、歩道が狭くて歩行者とぶつかりそうになってすごく危ないので、歩道の幅をもっと広くしてほしいです。

それに、電柱や信号機もあつたりしてすれ違いができない歩道もあります。

たとえば、電柱の場所の移設や歩道の整備を行い、歩行者がもっと安全に自由にまちを歩けるようになれば、まち全体の雰囲気も明るくなると思います。また、夜間は街灯が少なく暗くて怖いので、もっと設置してほしいです。

市民の皆さんが安全に歩くことができる道にするということは大切なことだと思います。歩道を広くすることも、市役所の仕事ですので、もちろんできますが、そのためにはいろいろな調整が必要となります。お金の面もですが、道路や街灯の整備にもいろいろな決まりがあり、それをひとつひとつ確認し、クリアしていくためにはどうしても時間がかかります。ですが、市民の安全を守るためには、歩道や街灯の整備をしていくことはとても重要なことだと思います。安全で明るいまちになるよう議会としてもがんばっていきたいと思います。



そのほかにも、このような内容について生徒の皆さんと意見交換をしました。

- 公共交通機関（電車・バスのダイヤ）
- 新幹線の開通
- 若者に人気の店舗
- レジャー施設の誘致
- 公園の整備
- K-POP アイドルの誘致



議員の皆さんは遠い存在と感じていましたが、お話をしてすごく身近に感じることができました。

自分たちでいろいろ調べて請願内容やプレゼンをしましたが、議員の皆さんから知らないことをたくさん教えてもらえてすごく有意義な時間になりました。



議会や政治についてこれまであまり関心がなかったけど、今回みんなで請願の内容について話し合ったり、議員の皆さんとお話できたことで議会や出雲市の政策について知ろうと思いました。



議員の感想 (鐘推座長)

出雲商業高校『市議会出前講座』を終えて

今回の出雲商業高校での市議会出前講座の開催にあたり、初めに市議会の概要と活動内容について説明を行いました。生徒の皆さんにとって、議会の用語は、聞き慣れないこともあり、とても緊張されている様子でした。

その後、生徒さん3～4人と議員2名のグループに分かれ、まずは自己紹介。すると、徐々に緊張がほぐれ、拍手や笑い声が起るなど、和気あいあいとした雰囲気となりました。そして、生徒の皆さん自らが請願としてまとめられた出雲のまちづくりに対する要望などについて、熱のこもったプレゼンテーションが行われました。意見交換では時間が足

りないほどの活発なやりとりが行われ、大変有意義な時間を過ごすことができましたと感じています。

今回の出前講座を通じて、若い世代の方から、たくさんのエネルギーと刺激をいただきました。今回いただいた高校生の視点からの様々なご意見や提案については、今後の議会活動や市政に生かしていきたいと思います。

そして、生徒の皆さんにとっても、今回の出前講座により、議員や議会を身近に感じてもらったのではないかと思います。これを機に今後、政治や議会に関心を持ち、選挙などに主体的に参加してもらいたいと思うとともに、ふるさと出雲への愛着と誇りを持ちながら、これからの人生を歩んでいただきたいと願っています。

市政調査研究会

堀川水系対策協議会

長年の地域課題であった堀川の不法係留船問題がついに解決！

堀川水系対策協議会では、大社地域を流れる「堀川」に多数のプレジャーボートが不法係留されている問題について長年にわたり解決に向けて取り組んできました。

県の調査では、平成23年に229隻の船舶が確認されていましたが、河口からご縁橋の上流800mまでの区間を「重点係留禁止区域」に指定するなどの取り組みにより、令和6年には76隻にまで減少しました。そして、より法的強制力の強い「船舶放置禁止区域」を指定して、不法係留船舶の所有者との説明会を通じて撤去の理解を得るように努める一方、撤去期限を設けた「指示書」を通知するなど、所有者による自主的な撤去を促されました。

令和7年3月には所有者不明の4隻を簡易代執行により撤去され、最終的に撤去に応じなかった船舶2隻についても、同年5月に行政代執行により強制撤去されたことにより、ついに堀川から不法係留船が一掃されました。

今後は不法係留の再発防止に努め、安全で美しい堀川を保全継承していく取り組みに力を入れていく必要があります。



堀川の様子

国県道対策協議会

国道・県道の整備状況について調査

国県道対策協議会では、市内の国道、県道の整備状況の把握と整備および改修の進捗よく・遂行への要望活動などを行っています。

10月20日に協議会を開催し、国土交通省松江国道事務所から、令和7年3月2日に開通した山陰道出雲・湖陵道路、湖陵・多伎道路の整備効果や山陰道・国道9号の交通状況、出雲バイパスの改良工事などの出雲市内で実施されている事業の進捗よく状況について説明を受けました。また、島根県出雲県土整備事務所からは、出雲三刀屋線をはじめとした市内の県道整備状況と令和6年7月の大雨により道路が崩落した大社日御碕線の災害復旧工事の進捗よく状況の説明を受けました。

道路ネットワークの構築は、日々の生活を支えるだけでなく、救急搬送や物流の効率化、観光振興など、安全安心なまちづくりや地域経済のさらなる発展、より便利な暮らしに寄与するものです。これからも、国・県との情報共有・連携を密に図りながら、課題解決に向けて調査研究をしていきます。



山陰道 出雲・湖陵道路、湖陵・多伎道路開通式の様子

議長の日記

「議長」と「副議長」が市議会議員の中から選出され、議会を代表してさまざまな活動に取り組んでいます。

ここでは、「議長の日記」と題して活動の一部を紹介します。

いずもデジタルスタジオ開所式

11月20日、出雲科学館の2階にいずもデジタルスタジオがオープンしました。ここは、近年急速に拡大するIT需要に対し、IT人材不足の解消と、あらゆる業種におけるDX人材の確保・育成を目的として設置されたものです。

高校生を中心とした世代別のデジタル教室の開催や、学生と社会人の交流の場の提供など、さまざまな取り組みが展開されることとなります。

これにより、将来のIT産業を担うデジタル人材の輩出や、市民のデジタル技術の向上、さらには世代間交流の活性化など、大きな効果が期待されます。市民のみなさまもぜひお越しください。



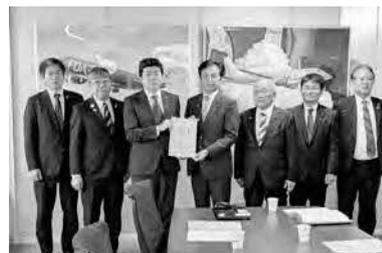
このほか、下記の活動に参加しました。



10月6日
島根県市議会議長会秋季定期総会



10月20日
荒神谷青銅器発見40周年・
荒神谷博物館開館20周年記念式典



10月30日
FDA要望



11月8日
出雲産業未来博2025

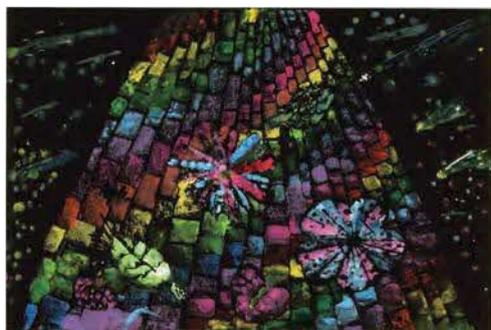


11月13日
防衛省要望



12月4日
フィンランド・カラヨキ市訪問団
表敬訪問

出雲市立荒木小学校6年生
いけだ みく
池田未来さんから表紙絵を
ご提供いただきました。



表紙絵の選定

県の図画作品展で特選を受賞した作品の中から、議会広報誌編集委員会の委員の投票により決定します。

～この絵に込めた思い～

この作品は、小学5年生の時に、ただ虹を描こうと思って作り始めた版画です。誤って入れてしまった斜めの線がきっかけで、虹が上にのぼっていくような不思議なイメージが広がりました。そこから色の重なりやグラデーションを工夫し、夜空の中で光が動いているような表現を目指しました。制作には時間がかかりましたが、良い作品にしたいと、締切り時間が過ぎても休み時間なども使いながら最後まであきらめずに丁寧に仕上げました。この絵を通して、前に進みたい気持ちや、わくわくする楽しさが伝わったら嬉しいです。

今後の本会議および委員会の開催予定 令和7年度 3月定例会市議会 会期日程(案)

2月16日(月) 本会議(開会、施政方針表明、議案上程・説明)	12日(木) 文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
19日(木) 本会議(施政方針質問)	13日(金) 環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
3月 3日(火) 本会議(一般質問1日目)	16日(月) 環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
4日(水) 本会議(一般質問2日目)	17日(火) 建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
5日(木) 本会議(一般質問3日目)	18日(水) 建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
6日(金) 本会議(一般質問4日目、議案質疑、委員会付託)、予算特別委員会	23日(月) 予算特別委員会
9日(月) 総務委員会・予算特別委員会総務分科会	25日(水) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)
10日(火) 総務委員会・予算特別委員会総務分科会	
11日(水) 文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会	

※一般質問を行う議員数により、3月6日の本会議の日程が3月5日に繰り上がり、3月6日は開催されないことがあります。

編集後記

年が明け、新年が始まったところですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。さて、今年の干支は、「丙午」(ひのえうま)です。本来は、60年に一度巡ってくる特別な年で、「火」と「馬」の組み合わせで、「情熱」「変化」「力強いエネルギー」を象徴し、挑戦や飛躍、勝負運、成功に繋がる縁起の良い年とされます。令和7年度の議会は、議員の改選もあり、大きな変化から始まりましたが、この変化が、次年度の出雲市の大きな飛躍に繋がることを願っております。この議会広報誌も、より良いものに“飛躍”させられるよう、編集委員全員で頑張っていきますので、今後ともよろしく願いいたします。

議会広報誌編集委員会委員 大村 朋寛

議会広報誌編集委員会

委員長	福田 実
副委員長	吉井 安見
委員	大村 朋寛
委員	糸賀 太郎
委員	三加茂 圭祐
委員	成相 寛之
委員	樋野 千晴
委員	三島 好弘
委員	川上 雅文
委員(議長)	伊藤 繁満
委員(副議長)	大場 利信

いずものぎがい No.83

編集/議会広報誌編集委員会 発行/出雲市議会 令和8年(2026)2月20日

出雲市議会 出雲市議会事務局

〒693-8530 出雲市今市町70
TEL:(0853)21-6579
FAX:(0853)21-6251

URL : <https://gikai.izumo-city.jp> E-mail : gikai@city.izumo.shimane.jp

出雲市議会

検索



本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。